



14～15代(平成9.6～13.6)
木原 亮二



16代(平成13.6～14.6)
遠地 和明



17代(平成14.6～15.4)
山本 孝喜

市議会50周年 これまでの歩み

1974(昭和49)年4月、西条町・八本松町・志和町・高屋町が合併、県内12番目の都市として東広島市が誕生し、市議会も50周年を迎えました。これまでの歩みを振り返りました。

その中で、本会議・委員会のライブ中継、議会基本条例の制定・見直し、議会だよりのリニューアル、ペーパーレス会議の導入や議員定数の削減など、議会改革に取り組んできました。

2017(平成29)年6月
議会提案で「東広島市産業振興基本条例」を制定。

2015(平成27)年8月
インターネットで委員会のライブ中継と録画中継を開始。

2015(平成27)年4月
業務改善と経費削減を図るため、ペーパーレス会議を開始。

2020

2021

2015

2015 2017

2020(令和2)年6月
東広島市議会基本条例を見直し、議案・委員会要点記録のホームページ上での公開などを開始。

2021(令和3)年4月
本会議のインターネット中継を開始。



会議録検索システムのQRコード



本会議YoutubeのQRコード



24代(平成27.5～29.6)
山下 守



25代(平成29.6～31.4)
牧尾 良二



26代(令和元.5～3.6)
乗越 耕司

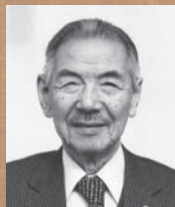


27代(令和3.6～5.4)
石原 賢治



28代(令和5.5～)
奥谷 求

歴代議長



初代～4代(昭和49.4～58.7)
高橋 績二



5～8代(昭和58.7～平成2.10)
増井 美秋



9～11代(平成2.10～6.10)
金清 守雄



12代(平成6.11～7.4)
槇田 修三



13代(平成7.5～9.6)
富吉 邦彦



2005(平成17)年2月
黒瀬・福富・豊栄・河内・安芸津の
5町との合併。議員数が43人に。
その後、32人、30人に議員定数を削
減し、現在に至る。



1995(平成7)年3月
人権尊重都市宣言を議決。

1974(昭和49)年4月
西条・八本松・志和・高屋の4町
の合併により東広島市議会誕生。
4月27日に初議会開催。
初代議長に高橋績二氏就任。

2013(平成25)年2月
議会改革・活性化特別
委員会での協議を基に、
「東広島市議会基本条
例」を制定。

2013(平成25)年6月
議会提案で「東広島市
日本酒の普及の促進
に関する条例」(通称、
乾杯条例)を制定。

1974

1985

1995

2005

2011

2013

2013

2013

1985(昭和60)年6月
平和・非核兵器都市 東広島市宣言を議決。

1974(昭和49)年9月
東広島市議会会報を創刊。

2011(平成23)年6月
議会改革・活性化特別委員会を設置し、
○議会改革・活性化
○議員定数
○議員報酬
○政務調査費
についての調査研究を開始。

2013(平成25)年6月
表決が分かれた案件の表決結
果を市議会だよりに掲載開始。



18代(平成15.5～17.6)
木原 亮二



19代(平成17.6～19.4)
下村 昭治



20～21代(平成19.5～23.4)
杉井 弘文



22代(平成23.5～25.6)
坂本 一彦



23代(平成25.6～27.4)
寺尾 孝治